

製品名: NFkB-p100 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21179**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,ICC/IF,ELISA,IP |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG,Kappa |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質 |
| 精製 | プロテイン A |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:2000-1:10000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200 |
| 分子量 | Calculated MW:97kD;Observed MW:120kD |

抗原情報

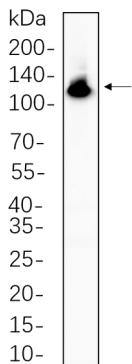
| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | NFKB2 NFKB2;LYT10;Nuclear factor NF-kappa-B p100 subunit;DNA-binding factor |
| 別名 | KBF2;H2TF1;Lymphocyte translocation chromosome 10 protein;Nuclear factor of kappa light polypeptide gene enhancer in B-cells 2;Oncogene Lyt-10;Lyt10 |
| 遺伝子 ID | 4791.0 |
| SwissProt ID | Q00653 |
| 免疫原 | ヒト NFkB p100 の組み換えタンパク質 |

背景

細胞局在：細胞質、核。核因子 κ B サブユニット 2 (NF κ B2) ホモ・サピエンス。この遺伝子は、転写因子複合体である核因子 κ B (NF κ B) のサブユニットをコードする。NF κ B 複合体は多くの細胞種で発現し、炎症および免疫機能に関する遺伝子の中心的な活性化因子として機能する。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、二量体形成パートナーに依存して、転写活性化因子としても転写抑制因子としても機能する。p100 全長タンパク質は、翻訳時に p52 活性型へとプロセッシングされる。B 細胞リンパ腫では、この遺伝子座の染色体再編成および転座が観察されており、その一部は融合タンパク質の形成につながる可能性がある。この遺伝子の偽遺伝子は 18 番染色体に存在する。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2013 年 12 月]

研究分野

画像データ



HeLa 細胞ライセートを 4~20% SDS-PAGE で分離し、膜を NF κ B-p100 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でブロッティングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。